



企業の課題を
可視化する。
価値化する。

株式会社グラグリッド

課題を教えてください。

うちの商品や
サービスは、
みんなに
どう思われる?

うちのステーク
ホルダーは、
どんな人たち
なんだろう?

新しい手法を
とり入れても、
チーム全員で
使えるかな?

新しいサービス。
どんなものなら
使ってもらえる
だろう?

斬新なアイデアが
生まれやすい
環境はつくれない
だろうか?

ニーズに応える
だけでなく、
提案型の企業に
なるには?

どうすれば、
ニーズにあった
商品コンセプトが
つくれる?

社内だけで
考えるのは、
そろそろ限界
じゃない?

いろんな人の声を
コミュニティ
づくりに活かす
には?

お客様の声より、
業界の常識に
とらわれて
いないだろうか?

異業種の人たち
の声には、
どうしたら
ふれられる?

「わが社らしさ」に
こだわって
考え方が固まって
いないかな?

考え方を考えます。

生みだし方を生みだします。

グラグリッドの「サービスデザイン」

社会にどう見られているか、何を求められているのか。

どんな企業にも、必ず向き合うべき課題があります。

内部にいるからこそ、

見落としてしまいがちな企業課題。

私たちは、貴社とその環境を

まっさらな視点から見つめ、

本当に必要とされる価値化プロセスを

ゼロからデザインしていきます。

お仕着せのソリューションプランを

提供するのではなく、

さまざまな体験をともにしながら、

ひとりひとりがより良い組織づくり、

より良いビジネス開発に向かって、自発的に発想し、

創造できるようになるための基盤を整えていきます。

お客様にとって価値あるサービスだけを、

生みだし続けられる企業へ。

グラグリッドの「サービスデザイン」が

お手伝いします。



目に見えるカタチにすれば、 課題は価値に変えられる。

共創

サービスを利用する顧客側と提供する側、双方がフラットな関係でサービス創造のプロセスに携わることで、より満足度の高いサービス創出の基盤をつくります。あらゆるステークホルダーをプロジェクトに巻き込み、それぞれが創造性を発揮できる「場」をデザインします。

Co-creation

◎手法

- ・ダイアログセッション
- ・フューチャーセッション
- ・ワークショップファシリテーション

ダイアログセッションでステークホルダー間の想いを共有。

サービス創造の方針について検討を重ねる。



アウトリーチ

サービス利用者の自然な姿を知るためにには、その人の普段の環境で話をしたり、観察することが大切。

「来てもらう」のではなく、こちらから「訪問する」ことが本質をつかむ第一歩。基本的には、待っているより出て行く姿勢でプロジェクトを進めていきます。

◎手法

- ・フィールドワーク
- ・デプスインタビュー
- ・サービスサファリ

Outreach

顧客視点での実体験を通じ、リアルな現状を把握。

現場でしか見つけられない気づきを発見する。





可視化・プロトタイピング

「今、そこで、何が起こっているのか」を
ステークホルダー間で共有し、
現状を徹底的に可視化。
合意形成を図るため、
複雑な状況を図式化し、
わかりやすく表現します。
また構想していることを評価するために
プロトタイピング等を行います。

*Visualization
Prototyping*

◎手法

- ・グラフィックレコーディング
- ・カスタマージャーニーマップ
- ・ステークホルダーマップ
- ・サービスブループリント
- ・ペルソナ
- ・サービスプロトタイピング

収集した情報を目に見えるカタチで整理し、
商品化／サービス化への方向性を検討。



コミュニティ・プラットフォーム

これからの時代は、
個人や企業でできることに加え、
コミュニティで複雑な課題を解決していく
動きが加速します。
参加することが楽しく、ためになり、居心地が良い。
そうしたコミュニティ環境を提供し、
社会的インパクトのあるムーブメントの
醸成へつなげていきます。

*Community
Platform*

◎実例

- ・グラフィックレコーダーネットワーク
- ・コミュニティキッチン
- ・ツーリズムデザイン・ラボ

参加者自身が活動を盛り上げてていく
コミュニティ環境を創出。



常識にとらわれない、
貴社にベストな
価値化プロセスを提案します。

★事業内容

プロジェクト ファシリテーション 事業

企業が抱えている課題に対し、どのようなアプローチで、どう進めるべきかを検討し、プランニングから実施まで遂行します。会議のデザインやワークショップの設計を含め、プロジェクト全体をコーディネートし、プロジェクトの実施の際には、パートナーとして課題の解決に挑みます。

★実例：製造業メーカーの戦略立案支援、ユーザー起点の開発プロセス構築支援、サービスコンセプト立案におけるグラフィックレコーディングなど



ツーリズム デザイン事業

サービスデザインのプロセスを活用し、ツーリズムの設計をサポートします。旅行者と地域観光に関わるステークホルダーとの接点と、バックステージであるオペレーションのデザインを「共創」により創り上げていきます。

★実例：宮城県気仙沼市、長野県松本市など



ユーザー リサーチ事業

目的に応じたユーザーリサーチの手技法を駆使し、価値創造の機会を見つけます。特に質的調査を得意としており、ユーザビリティ向上のためのエキスパートレビュー、ユーザビリティテスト、マーケティング調査としてデプスインタビュー、エスノグラフィ、行動観察などの手技法を活用します。

★実例：モバイルコンテンツの利用状況調査、旅行者のリピーター調査、保険に関する意識調査、インバウンド市場のコミュニケーションニーズ調査など



◎「グラグリッド」とは？

Glad+Grid

嬉しい／喜んで～する

格子／マス目

グラグリッドは、Glad(うれしさ)とGrid(格子)を掛け合わせた造語です。
「うれしい気持ちが格子状につながりあう社会」の実現への想いをこめています。

◎会社概要

会 社 名：株式会社グラグリッド

所 在 地：東京都渋谷区恵比寿1-30-15 saito302

設 立 年 月 日：2011年11月1日

資 本 金：3,000,000円

役 員：代表取締役 尾形慎哉、取締役 三澤直加

取 引 銀 行：三菱東京UFJ銀行 新横浜支店

事 業 内 容：サービスデザイン コンサルティング

ユーザエクスペリエンスデザイン コンサルティング

地域交流支援

URL www.glagrid.jp

mail info@glagrid.jp

TEL 03-6721-6903

株式会社グラグリッド
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-30-15 saito302